

東邦大学医療センター佐倉病院

年間分娩件数約440（帝王切開 150件）

年間手術数約350件

指導責任医師 教授 木下 俊彦

医師10名

日本産科婦人科学会専門医5名、日本生殖医学会生殖医療専門医2名、日本生殖医学会生殖医療指導医1名、日本周産期新生児学会周産期（母体・胎児）1名、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医1名、日本産婦人科内視鏡学会技術認定医1名、内分泌代謝科（産婦人科）専門医1名、内分泌代謝科指導医1名、日本人類遺伝学会日本遺伝カウンセリング学会臨床遺伝専門医1名、臨床遺伝専門医1名

病院の特徴

日本産科婦人科学会専門研修施設」に加えてサブスペシャリティである周産期（母体・胎児）専門医、婦人科腫瘍専門医、生殖医療専門医の取得可能です。また、産婦人科内視鏡学会認定医も取得可能な施設です。

研修の特徴

良性から悪性まであらゆる婦人科疾患（腔式手術の症例も経験可）や、合併症妊娠、早産分娩などの症例に対応しNICU研修を含む周産期管理が経験できます。急速遂娩においては帝王切開はもとより鉗子分娩の経験習得が特徴です。腹腔鏡から体外受精・顕微授精まであらゆる生殖内分泌・女性ヘルスケアなど豊富な症例をそれぞれの専門家による指導にて研修することができます。NIPTをはじめ臨床遺伝についても丁寧に研修することができます。症例の診断、治療、外来管理を一人で継続して行うことをモットーにしています。